

## 第 52 回日本養豚学会賞 丹羽賞（学術賞） および第 16 回養豚功労賞，技術賞，奨励賞 受賞候補者推薦のお願い

日本養豚学会では養豚学術ならびに養豚産業に於いて顕著な功績を上げられた会員に対して日本養豚学会細則第 2 章表彰第 2 条「日本養豚学会賞」の授与に関する規程に示す通り，各学会賞を授与して参りました。

各賞候補者には下記内容の方々が該当します。

**丹羽賞（学術賞）** 養豚学術研究において顕著な業績を挙げられ，その主要部分が日本養豚学会誌に公表されている会員に授与。

**養豚功労賞** 養豚学術研究および養豚産業に永年貢献されて来られた方（推薦においては会員，非会員の身分は問いませんが，受賞が決定した後には会員として入会をお願いいたします）に授与。

**技術賞** 養豚に係わる技術の進歩および普及に貢献され，その主要部分が日本養豚学会誌において公表されている会員に授与。

**奨励賞** 2022 年度末で原則 35 歳以下で，日本養豚学会大会等に積極的に参加し，その将来が有望と考えられる会員に授与。

2022 年度学会賞受賞候補者の推薦受付を 9 月末まで行います。各賞の内容に相応しい候補者がある場合，会員各位は積極的にご推薦下さい。

各賞の推薦の様式を学会ウェブサイトよりダウンロードの上記入し，推薦者より学会賞選考委員会準備担当まで電子メールにてご提出ください。

1. 候補者の所属，職，氏名，年齢（生年月日）
2. 候補者の略歴
3. 受賞題目（該当内容を明確に示すテーマ）
4. 受賞業績概要（文字数制限無し）
5. 推薦者の所属，職，氏名
6. 推薦理由書 2,000 文字以内
7. 推薦の業績目録 (A)日本養豚学会において発表した業績：1)原著，2)短報・技術ノート，3)大会口頭発表要旨，(B)他誌掲載の業績：1)原著論文，2)短報・技術ノート等，3)講演要旨，4)その他の業績（著書，招待講演，知的財産等）

記載の様式は日本養豚学会誌投稿規程における引用文献の記載方法に準じること。

メールの送付先および，不明な点のお問い合わせ先：

日本養豚学会 学会賞選考委員会準備担当  
jimmu@nichibuta.jp